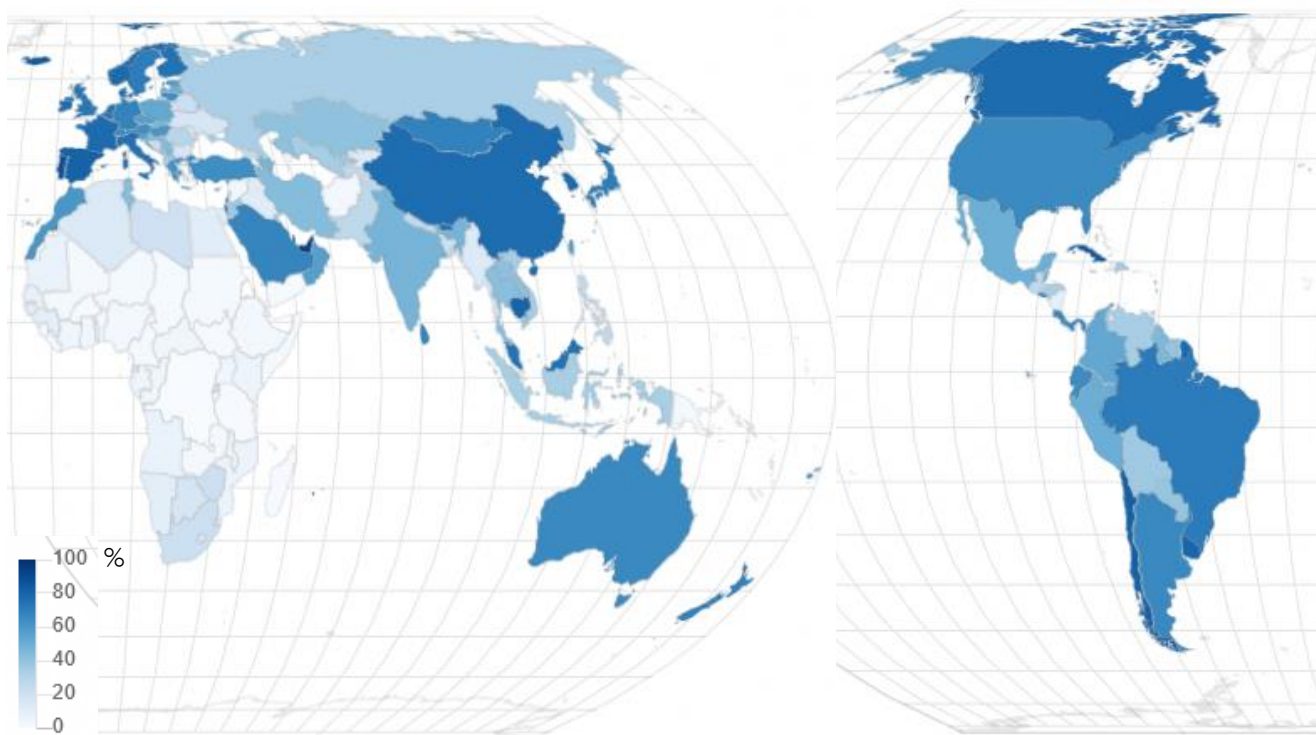
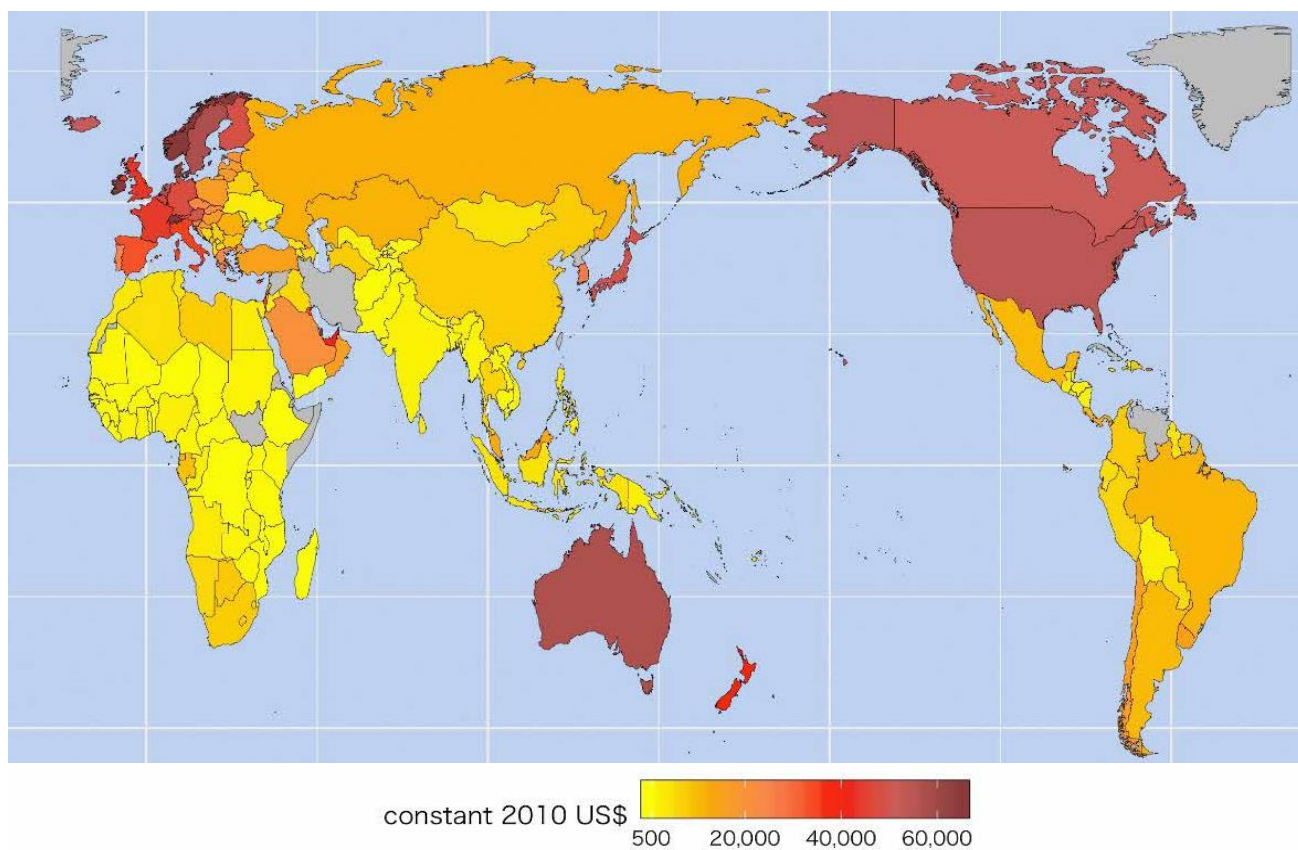


世界史 A 授業プリント 【資料編】

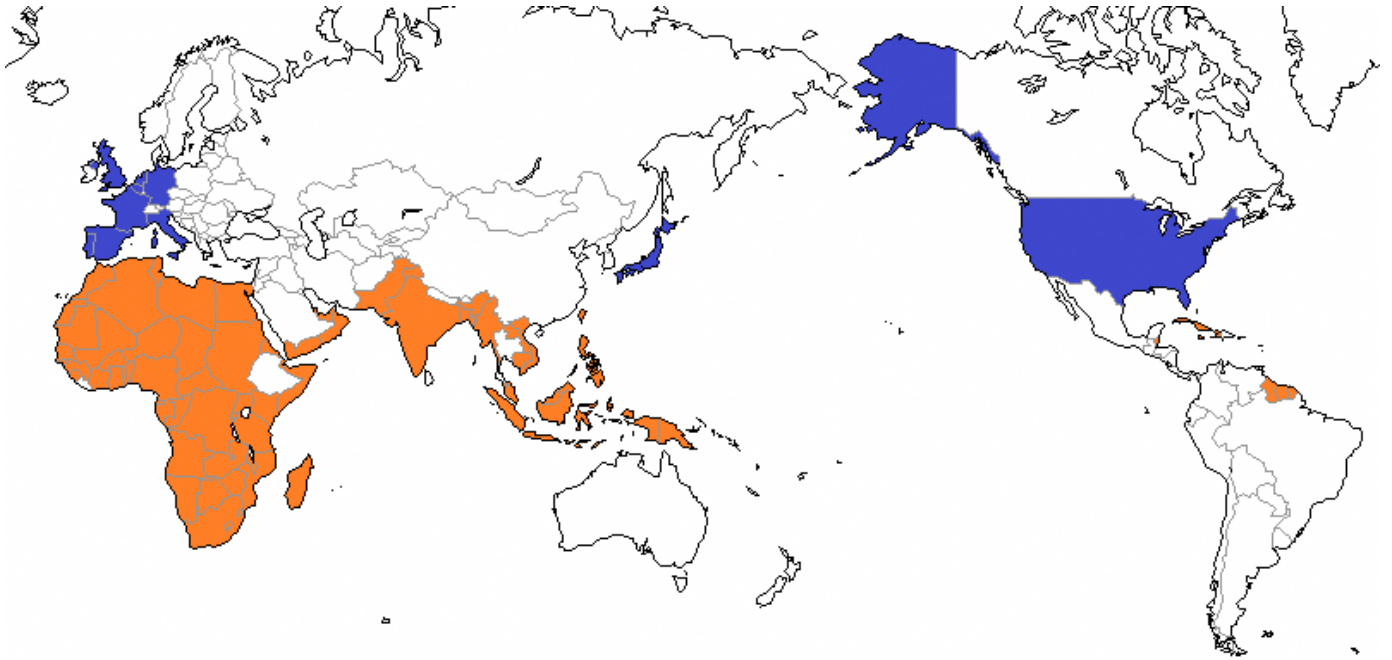
【資料 A】 2021 年 10 月 1 日時点でのある状況を示した地図



【資料 B】 1 人あたり GDP (2018)

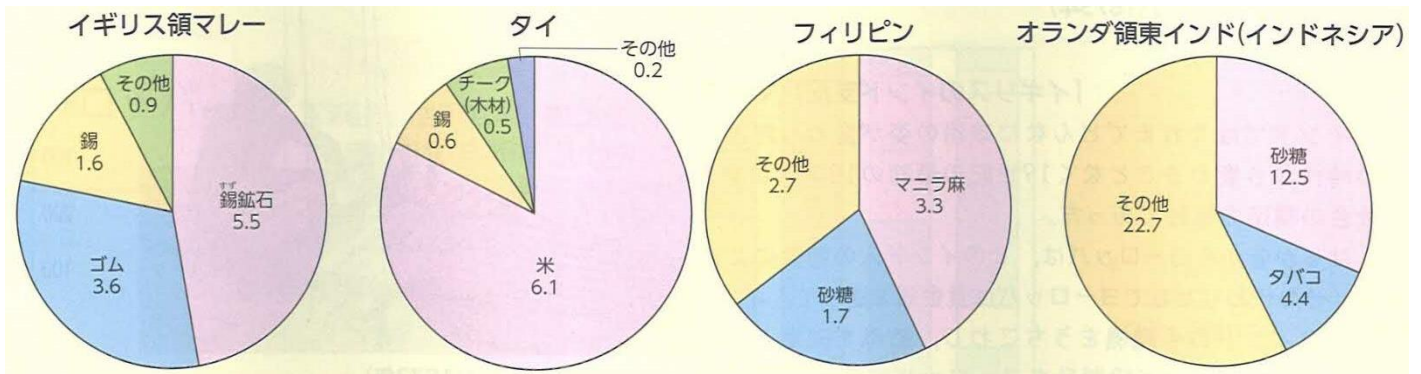


【資料 C】 1902 年時点でのある状況を示した地図



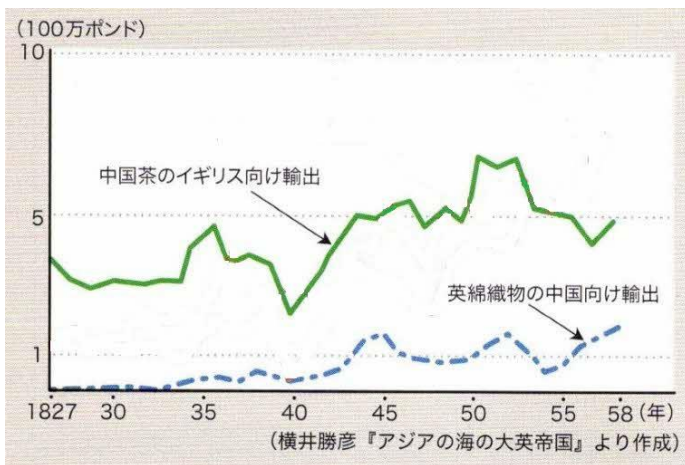
※青…  している国、オレンジ…  されている国

【資料①】ヨーロッパにおける植民地後の主要輸出品(1909年～11年平均)



単位：100万ポンド

【資料②】『イギリスの対中国貿易の推移のグラフ』および第2次アヘン戦争時のイギリス首相のコメント



「本国産業界のために海外で市場を確保するのは政府の使命である」  
(第2次アヘン戦争時の首相(アヘン戦争時の外務大臣)のコメント)

【資料③】1842年の南京条約の条文

- 第2条 広州・福州・廈門・寧波・上海を開港し、この5港にイギリスの領事を駐在させること。
- 第3条 香港島をイギリスに割譲すること。
- 第4条 没収したアヘンの賠償金として2100万銀ドルを支払うこと。
- 第5条 公行(特権商人の組合)を廃止すること。

(一部要約)

【資料④】1898年、清の政治家が皇帝に提出した文書

大から小になったのはトルコで、強から弱になったのはペルシアで、存から亡になったのはインド・ビルマ・ベトナム……です。いずれも保守的で変化がなく、君主がひとり威張っていて民と隔絶していた国なのです。亡から存になったのはシャム(現タイ)で、小から大になったのはロシアで、弱から強になったのは日本です。いずれも新しい制度に改め、君主が民と交流している国です。そのうち効果がもっとも早く、文明が最も備わっていて、我が国ともっとも近いのは、まさに日本です。

康有為『日本変政考』序、1898年

康有為…清末の政治家、学者。日清戦争の敗北、列強による中国分割という危機に直面し、1898年時の皇帝に政治と社会の革新の必要を建言し、その意見が採用されることになった。